

## 第9期 メンバー募集のご案内

2022年9月14日(水) スタート

# オープン・イノベーション推進者交流会議

～オープンイノベーション(OI)を推進する仕組み、OIの多様な展開、  
新事業・次世代テーマの探索・創出と、高付加価値の創造をめざす～

### 開催にあたって

日本企業には次代の中核事業を構築する新製品・新事業開発が急務です。その中で「課題解決」「テーマ創出」から「新製品・新事業開発の変革」をめざすための手段であるオープン・イノベーション(OI)に注視し、積極的に取り組む企業が増えてまいりました。

企業研究会では、各社OI推進者が業種業態を超えて集い、OIの推進組織、マネジメント施策等について共同研究・分科会研究を行い、自社のOI推進に役立つ研究討議とその成果を共有すべく本交流会議を開催、今期で9年目を迎えます。

第9期本交流会議開催にあたり、趣旨にご賛同いただき、熱意あるメンバーの方々のご参加をお待ち申し上げます。

### 開催

期間：2022年9月～2023年6月(全10回会)

日時：「年間プログラム」の開催日程に沿って開催(原則13:00～17:00)

開催：開催当初は「オンライン(Zoom)」での開催となります。

※状況により順次会場開催(東京都内の会議室)との併用開催などを検討してまいります。

参加ご検討の方は  
第1回例会を  
「体験参加」頂けます  
(要事前予約)

### 第1回例会

日時：2022年9月14日(水) 13:00～17:00

基調講演／オリエンテーション：前期分科会研究成果抜粋紹介／メンバー交流

#### 基調講演① ダイキン工業の協創イノベーションへの挑戦

～産学・産官・産産連携による新たな価値創出～

ダイキン工業(株) 執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター 副センター長 河原 克己 氏



### 経歴

1987年ダイキン工業入社。機械技術研究所で材料やトライボロジーの研究等に従事。2000年機械R&D戦略室課長、2005年空調開発企画室長としてR&D戦略を担当。2011年テクノロジー・イノベーションセンター推進室長として、R&D戦略・組織・マネジメント手法の立案、同センターの建築推進等の構想～建築～設立を担当。2015年より現職にて産官学連携推進を担当。東大・阪大・京大等の包括連携を締結し実行推進。2020年執行役員に就任。

### 第2回例会

日時：2022年10月26日(水) 13:00～17:00

基調講演／交流シートによるグループディスカッション

#### 基調講演② 100年企業の挑戦！マーケティング・マインド企業だけが生き残る

～YOKOGAWAのマーケティングによる企業改革と新事業創造のための組織体制～

横河電機(株) 常務執行役員 マーケティング本部本部長 CMO 博士(技術経営) 阿部 剛士 氏



### 経歴

1985年、現インテル(株)入社。インテル・アーキテクチャ技術本部本部長、マーケティング本部本部長、技術開発・製造技術本部本部長を歴任。2009年以降、取締役、取締役 副社長、取締役 兼 副社長執行役員に就任。2016年横河電機(株)に入社し、R&D、M&A、知財、新事業開拓、事業計画、標準化戦略、オープンイノベーション、工業デザインなどを傘下にマーケティング本部を統括。常務執行役員 マーケティング本部本部長 CMOとして現在に至る。

### 第3回例会

日時：2022年11月30日(水) 13:00～17:00

テーマ別分科会討議開始 固定メンバーでグループを編成し、以降、継続討議頂きます。

### 第4回例会

日時：2022年12月7日(水) 13:00～17:00

ゲスト講演／テーマ別分科会討議

#### ゲスト講演① 東京ガスの新規サービス開発事例 ～起案から開始までの試行錯誤～

東京ガス(株) リビング戦略部 暮らしサービス事業推進グループ 望月 紳 氏



## 構成と推進体制

### ■全体コーディネーター 兼 ファシリテーター：松本 毅 氏

一般社団法人 Japan Innovation Network 常務理事  
IMS（イノベーション・マネジメントシステム）エバンジェリスト  
（元 大阪ガス株式会社 オープン・イノベーション室長）  
大阪大学大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻 客員教授



**【経歴概略】** 1981年に大阪ガス(株)入社後、数々の新規事業創出に成功。凍結粉砕機の開発、受託粉砕ビジネス立ち上げ。特別プロジェクトグループリーダー。薄膜センサーの研究開発・事業化。基盤研究所研究企画リーダー。東京駐在として、技術開発国家プロジェクトを多数立ち上げた。技術企画室課長。大阪ガスの全社技術戦略の企画立案。海外との技術アライアンス戦略などを推進。人事部で日本発のMOT(技術経営)スクールを設立し、教育事業を推進。2008年9月、技術戦略部 オープン・イノベーション担当部長、2009年4月、オープン・イノベーション室長。

2016年4月から2019年2月まで、株式会社ナインシグマ・ジャパン ヴァイスプレジデント。2019年3月から2020年9月までナインシグマ・アジアパシフィック顧問。2020年から兼務でリンカーズ株式会社 顧問 (Open Innovation Evangelist)

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)「自己評価委員会」委員/内閣府日本オープンイノベーション大賞専門委員会委員/NPO法人産学連携学会 理事/大阪市「イノベーション創出支援補助金検討会委員会」委員長/経済産業省「グローバルオープンイノベーションに向けた国際共同研究の在り方に関する調査委員会」委員/日本学術振興会「『未来を創造するイノベーションサイエンスの創成』に関する先導的研究開発委員会」委員/文部科学省・JST国プロ「理化学研究所 健康“行き活き”リサーチコンプレックス推進プログラム事業化支援グループ」ディレクター/(理化学研究所・非常勤職員 2015年~2020年)

### ■研究アドバイザー：研究討議に助言・コメントを頂きます。

一般社団法人 Japan Innovation Network 常務理事  
(元 P&Gイノベーション合同会社 研究開発本部 ヘッド オープンイノベーション<日本・韓国>)

J.ラダー キリシャナン ナーヤ氏

### ■運営幹事：メンバーを代表し本会議の企画・運営にご支援ご協力を頂きます(氏名50音順)。

(株)IHI	グローバル・営業統括本部 グローバル戦略部 部長	今堀 郁枝 氏
京セラ(株)	研究開発本部 オープンイノベーション推進部 責任者	大崎 哲広 氏
ナブテスコ(株)	技術本部 事業企画部 参事	落合 修 氏
太陽誘電(株)	開発研究所 開発企画部	小城 真一 氏
(株)ニチレイ	戦略本部 新価値創造部	高田 理一朗 氏
日本製紙(株)	企画本部 SN推進センター 主席調査役	南藤 和也 氏
日立建機(株)	研究・開発本部 先行開発センタ 研究企画グループ主任技師 外部連携・オープンイノベーション推進担当	西口 仁視 氏
サントリーグローバルイノベーションセンター(株)	研究推進部 主幹研究員	前川 知浩 氏

他、実務家数氏にご依頼、ご調整中

## 本交流会議の特徴と基本方針

### ■特徴：異業種研究会の価値

1. オープン・イノベーションの目的、組織の役割機能、社内外連携、仕組みづくりなど、具体的な進め方や新潮流など、先進事例研究・ゲスト講演から理解が深まります。
2. 知識、経験の交流を深めることにより、業種・業態・組織の壁を超えた新しい発想や手法を学ぶことができ、また、共同研究(分科会討議活動)を通じて、現場で活かせる施策を考察・共有します。
3. 単なる情報交換だけでなく、情報や意見の背景にある実務に直結したノウハウの交換が行えます。また、社内外のネットワークを広げ、パーソナルバリューの向上、メンバー企業間の交流にもつながります。

### ■基本方針：会合の参加に際してのお願い

1. 会議の目的達成のため、可能な限りギブアンドテイクをモットーに参画する。
2. 本音ベースの議論を深めるため、互いの守秘義務を遵守する。
3. 企業規模、役職、経験に関係なく積極的に参加する。

## 第9期の年間プログラム

例会	研究テーマ／講演・討議内容
第1回 2022年 9/14(水)	【基調講演①】 <b>ダイキン工業の協創イノベーションへの挑戦</b> ～産学・産官・産産連携による新たな価値創出～ ダイキン工業(株) 執行役員 テクノロジー・イノベーションセンター 副センター長 河原 克己 氏 【オリエンテーション：前期分科会研究成果抜粋紹介／メンバー交流など】
第2回 10/26(水)	【基調講演②】 <b>100年企業の挑戦！マーケティング・マインド企業だけが生き残る</b> ～YOKOGAWAのマーケティングによる企業改革と新事業創造のための組織体制～ 横河電機(株) 常務執行役員 マーケティング本部本部長 CMO 博士(技術経営) 阿部 剛士 氏 【交流シートによるグループディスカッション】
第3回 11/30(水)	【テーマ別分科会討議(※) 開始】 固定メンバーでグループを編成し、以降、継続討議頂きます。
第4回 12/7(水)	【ゲスト講演①】 <b>東京ガスの新規サービス開発事例 ～起案から開始までの試行錯誤～</b> 東京ガス(株) リビング戦略部 暮らしサービス事業推進グループ 望月 紳 氏 【第2回 テーマ別分科会討議】
第5回 2023年 1/18(水)	第5回例会以降は下記の時間構成で進めてまいります。
第6回 2/8(水)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed green; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>第1部</b> ゲスト講演</p> <p>ゲスト講演では、主要企業のOI担当幹部、 推進リーダーをゲストに招き取り組み事例を拝聴 <b>13:00～15:00</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed green; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p><b>第2部</b></p> <p>テーマ別分科会討議(※) <b>15:00～17:00</b></p> </div> </div> <p>【ゲスト講演の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 化学A社が取り組む「オープンイノベーションで切り拓く新事業創造」</li> <li>■ 食品B社における「オープンイノベーションによる価値創出に向けた取り組み」</li> </ul> <p>その他、大学発ベンチャーによるイノベーション創出など、ご依頼調整中。</p> <p>* 日程などが変更となる場合がございます。その際は速やかにご案内いたします。 * 合宿研究会、施設見学会、取り組み取材インタビュー、懇親会なども企画しています。 * 各例会終了後に「オンライン意見交流会（放課後）」も実施予定。</p>
第7回 3/8(水)	
第8回 4/12(水)	
第9回 5/17(水)	【分科会による集中討議～最終例会に向けたまとめ】 これまでの議論を整理し、課題解決策、現場で活かせる提案等にまとめていただきます。
第10回 6/14(水)	【最終例会】 分科会研究討議成果の発表と新たな課題意識の共有

### 第3回例会（11/30）からの「テーマ別分科会討議(※)」での課題・テーマの例」

1. OI推進の仕組み、活動  
～推進体制、推進課題、課題克服法、など…
2. OIニーズ、課題の選出方法  
～成功要因、阻害要因の克服、目標設定、テーマ評価基準、など…
3. 新規事業創出のためのOIの活用  
～OIの多様な展開～
4. OI推進リーダーの役割と育成  
～次世代テーマの定義／未来洞察／テーマ評価基準…
5. ISO56002 イノベーション・マネジメントシステム（IMS）に即した仕組みづくり（エントリーフェーズ）

左記の課題・テーマの  
例示を参考に、問題意識の強い  
希望テーマに分かれて  
分科会を編成し、継続的に  
議論・討議頂きます。

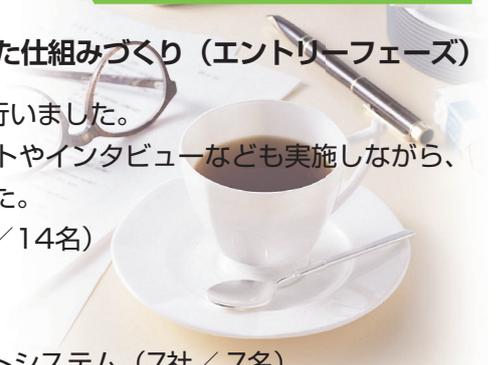
前期（第8期）では、下記4つのテーマ別に分科会を編成し、継続議論を行いました。  
異業種各社のOI推進者が、取り組み事例や知見を持ち寄り、またアンケートやインタビューなども実施しながら、  
自社・自己課題解決の考え方、対応策、今後の展開方策を研究討議しました。

【第1分科会】 OI推進の仕組み・課題／OIニーズ、課題の選出方法（11社／14名）

【第2分科会】 新規事業テーマの創出／次世代テーマ探索（6社／6名）

【第3分科会】 プロデューサー人材像の仮設立案と検証（6社／6名）

【第4分科会】 ISO56000シリーズに基づくイノベーション・マネジメントシステム（7社／7名）



## 前期（第8期）の活動経過

第1回	【基調講演】デュポンが推進するイノベーション 【オリエンテーション／前期成果報告／課題意識の提示／メンバー交流】	同社 取締役会長
第2回	【ゲスト講演】みなとみらいリサーチセンターから始まる京セラR&Dのオープンイノベーション 【グループ討議による課題意識の共有】	同社 研究開発本部 オープンイノベーション推進部 責任者
第3回	【ゲスト講演】OKIのIMS “YumePro” で挑むイノベーション創出 【テーマ別分科会討議、第1回】	沖電気工業(株) 執行役員 イノベーション責任者兼技術責任者
第4回	【アドバイザー講演】IHIにおける「新たな事業創出に向けた取り組み」 【テーマ別分科会討議、第2回】	同社 技術開発本部 技術企画部 連携ラボグループ長
第5回	【ゲスト講演】関西電力グループのイノベーション活動 【テーマ別分科会討議、第3回】	同社 経営企画室 イノベーション推進グループ
第6回	【ゲスト講演】小林製薬のオープンイノベーション活動 【テーマ別分科会討議、第4回】	同社 中央研究所 研究推進部 社外連携グループ長
第7回	【パネル講演】我が社のオープンイノベーション活動 P&Gイノベーション合同会社 オープンイノベーション ヘッド（日本／韓国） サントリーグローバルイノベーションセンター(株) 研究推進部 上席研究員 【テーマ別分科会討議、第5回】	
第8回	【テーマ別分科会討議、第6回】これまでの議論の整理と成果報告に向けての集中討議	
第9回	【分科会活動報告会】議論・研究討議の報告と成果資料交換・全体共有	

## 前期（第8期）参加企業

IHI グローバル営業統括本部	太陽誘電 開発研究所 開発企画部(2名)	日本製紙 研究開発本部 研究企画室
アルプスアルパイン 技術企画室	武田薬品工業 センター・フォー・エクスターナルイノベーション	日本特殊陶業 ビジネスデザイン本部(2名)
関西電力 経営企画室	ナブテスコ 技術本部 事業企画部(2名)	ハウス食品グループ本社 イノベーション企画部
京セラ オープンイノベーション推進部(3名)	西日本旅客鉄道 鉄道本部イノベーション本部	パナソニック くらしアプライアンス社(2名)
サントリーグローバルイノベーションセンター 研究推進部(2名)	ニチレイ 技術戦略企画部(2名)	日立建機 研究・開発本部先行開発センタ(2名)
資生堂 技術知財部	日本ガイシ 新事業企画部(2名)	富士フィルムビジネスイノベーション 材料技術開発統括G(2名)
大成建設 技術センター イノベーション戦略部(2名)	日本製紙 経営企画部	明電舎 事業開発部企画課(2名)

## 参加要領

【事業コード：220171】

### 参加費（1口で2名までご参加頂けます）

正会員	253,000円 (本体価格230,000円)	一般	286,000円 (本体価格260,000円)
-----	----------------------------	----	----------------------------

- ※分割等のお支払いも可能です。ご相談ください。
- ※合宿研究会・特別会合、懇親会、事業所見学会など実施の際は、別途実費をご負担頂きます。
- ※コンサルティングやオープンイノベーション仲介・支援関係の方々のご参加はご遠慮頂く場合がございますので、予めご了承下さい。

### 申込方法

- (1) WEBからの申込  
企業研究会のホームページからお申込み下さい。

第9期 オープン・イノベーション推進者交流会議

### (2) Eメールでの申込

- 下記担当まで以下をお知らせください。
- ①御社名、②郵便番号／所在地、③参加者お名前（ふりがな）、④ご所属・お役職、⑤メールアドレス、⑥電話番号、⑦「正式参加（※1）」または「体験参加（※2）」
  - ※1 正式参加の方には請求書をお送りいたします。
  - ※2 正式参加の前に体験参加を承っております（要予約制）。

### ■お問合せ・お申込先

一般社団法人 **企業研究会** 担当：小野原（おのはら）  
E-mail: onohara@bri.or.jp TEL: 080-1393-5593  
〒110-0015 台東区東上野1-13-7 ハナブサビル  
<https://www.bri.or.jp>